



三中だより

令和6年10月18日

10月号

調布市立第三中学校

共鳴×響鳴～響け華麗なる歌声よ～

校長 宇田川 裕美

10月10日（木）に調布市グリーンホールにて、今年度も無事に合唱コンクールを開催することができました。当日に向けて、ご協力いただきました保護者の皆様、来賓の皆様、本当にありがとうございました。

さて、「あいさつの三中」「一生懸命の三中」「三中プライド」は、受け継がれてきている本校のモットーです。その中でも、「一生懸命の三中」は10年ほど前の合唱コンクールの際に、当時の生徒から「一生懸命は、カッコいい」という言葉が出てきたことから、次の年の学校のテーマとして、校長先生と生徒で掲げたそうです。平成26年度の学校だよりに、『一生懸命が格好いい』を、全校生徒が日々実践していくことで、「一生懸命が三中の伝統」となるように、新たなる三中を作り上げていきたいものです。」と書かれていました。今、この思いはしっかりと生徒たちに受け継がれています。なぜ、このように受け継がれているのか。それは、生徒自身からの言葉であること、そして、自ら必要だと感じ、実際にその素晴らしさを体験することができたからこそ継承されているのだと、今回の合唱コンクールでも感じることができました。

しかし、今の三中は、「一生懸命」という一言だけでは表すことのできない、もっとよりよいものが加わってきているのではないのでしょうか。これからも、さらなる高みを目指して、三中生一人一人の「一生懸命」が共鳴そして響鳴し合った、素晴らしい日常がつけられることを期待しています。

🎵 合唱コンクール 実行委員長 閉会の言葉 🎵

今年度の合唱コンクールは、楽しめましたか。今回の素晴らしい合唱コンクールが実施できたことは、日々の支えてくださった保護者の方々や、長い間運営に取り組んでくださった先生方のおかげだと、僕は思います。

今年は、昨年と異なり、合唱コンクールが2週間ほど早く実施されました。その限られた時間の中で、生徒達は日々練習し、努力し、今日の本番に挑みました。僕たち3年生については、初めての学年練習から、本番前最後の学年練習までで、見違えるほどに上達していて、膨大な努力が伝わってきました。また、コロナ期間後初めての全校合唱では、全校生徒が一丸となって合唱を作り上げている姿から、強い団結力が伝わってきました。

1年生は、初めての合唱コンクールで、とても緊張したと思いますが、緊張に負けず、全力を出し切っていたと思います。2年生は、初めての「先輩」という立場での合唱コンクールでしたが、1年生の見本になる姿で取り組んでいたと思います。来年は、学年が一つ上がります。そのため、1年生は今年の2年生を超えられるよう、2年生は、今年の3年生を超えられるよう、日々精進していきましょう。

そして、3年生、中学校生活最後の合唱コンクールはどうでしたか。いろいろな気持ちがあると思います。しかし、全員に一つだけ言えることは、「今日は誰にとっても、一生に一度のかけがえのない日であった」ということです。中学校を卒業すれば、一人一人様々な進路に向かいます。今、隣に座っている人とも、もう、会えないかもしれません。なので、今回の合唱コンクールは、卒業までの大切な時間を共に過ごすクラスメイトとの、友情を深められる良い機会になったと思います。友情の大切さと、目標達成に向けての努力の仕方を知ることができました。この経験は、日常生活に大いに生かれます。残り約半年間の学校生活を「友情と努力」の二つを胸に過ごしていきましょう。

3年生 修学旅行

9月5日～7日 3年生による奈良・京都方面への修学旅行が実施されました。1学期より総合学習の時間を利用した事前学習では、班決め、係分担、行動班コース決め等の多くの決定事項を重ね、自分たちで修学旅行を作り上げていこうという雰囲気を感じられるようになりました。まだ残暑が厳しい中での修学旅行でしたが、天候にも恵まれ、無事に修学旅行を終えることができました。



合唱コンクール

10日にグリーンホールにて合唱コンクールを行いました。9月下旬より練習を始め、授業での練習、学年練習のほか、放課後練習なども繰り返し本番当日を迎えました。練習を始めたばかりの頃はなかなか思うようなハーモニーにならないこともありましたが、クラス内で話し合い、担当教員に指導を仰ぐなど自発的に動きコンクール前にはどのクラスも高いレベルの仕上がりを見せていました。金賞を受賞したクラスをご紹介します。

【1年生の部】6組 【2年生・8組の部】2組・8組 【3年生の部】3組



3年生全員がステージに上がり学年合唱と全員合唱を行いました